

NXT[®] エアモーター、 FRP 用

3A2848D

JA

危険区域または非危険区域用、複合材料用一般目的では使用しないでください。

モデル M07LNL

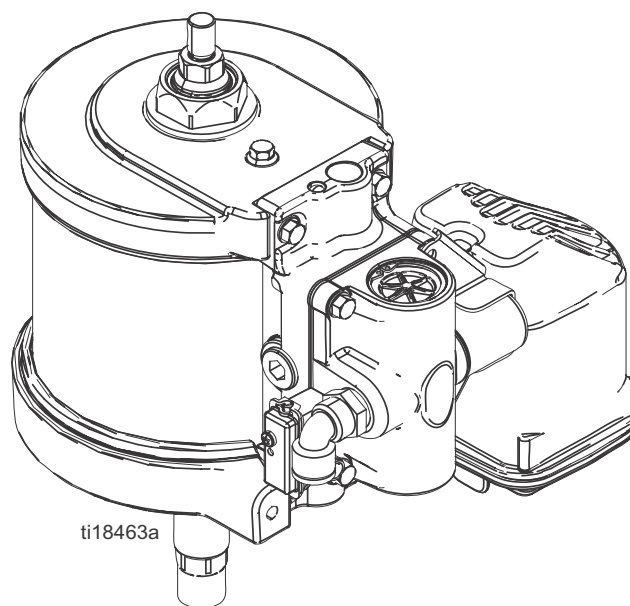
最高供給エア圧力 0.7 MPa (7.0 bar、100 bar)



重要な安全注意

本取扱説明書とシステム取扱説明書に記載されている警告と説明をすべてお読みください。
すべての説明書は保管してください。

モデル情報については、**技術データ** (25 ページ) を参照してください。



目次

関連の説明書	2
警告	3
構成部品の特定	5
アクセサリ	6
設置	7
エアモーターの組み立て	7
エアモーターのシステムへの取り付け	7
接地	7
トラブルシューティング	8
修理	9
予防メンテナンススケジュール	9
圧力開放	9
パイロットバルブの交換	9
エアバルブの修理	10
エアモーターの修理	14
部品	18
エアバルブ部品	20
キットとアクセサリ	22
寸法	23
取り付け穴図	24
技術データ	25
性能チャート	25
Graco Standard Warranty	26
Graco Information	26

関連の説明書

以下の説明書は www.graco.com でもご利用になれます。

説明書	説明
3A2012	FRP プロポーション
3A2313	U カップ置換ポンプ
313541	DataTrak™ アップグレードキット
313840	データトラックの操作方法

警告

次の警告は、この機器のセットアップ、使用、接地、整備、および修理に関するものです。感嘆符のシンボルは一般的な警告を行い、危険シンボルは手順特有の危険性を知らせます。これらの警告を参照してください。追加の、製品特有の警告は、この取扱説明書の本文の中の対応する箇所に記載されています。

 WARNING	
   	火災と爆発の危険性 作業場での、溶剤や塗料の蒸気などの可燃性の蒸気は、火災や爆発の原因となることがあります。火災と爆発を防止するために： • 十分換気された場所でのみ使用してください。 • パイロットバーナー、タバコの火、手提電灯、およびプラスチック製ドロップクロス（静電アークが発生する恐れのあるもの）などのすべての着火源は取り除いてください。 • 溶剤、ボロ巾、およびガソリンなどの不要な物を作業場に置かないでください。 • 引火性の気体が充満している場所で、電源プラグの抜き差しや電気スイッチのオン / オフはしないでください。 • 作業場にあるすべての装置を接地してください。接地手順を参照してください。 • 接地したホースのみを使用してください。 • 容器中に向けて引金を引く場合、ガンを接地した金属製ペール缶の側面にしっかりと当ててください。静電気防止または導電性でない限り、ペールライナーは使用しないでください。 • 静電気火花が生じた場合、または感電したと感じた場合、操作を直ちに停止してください。お客様が問題を特定し、解決するまで、機器を使用しないでください。 • 作業場に正常に機能する消火器を置いてください。
 	装置誤用の危険性 装置を誤って使用すると、死亡事故または重大な人身事故を招くことがあります。 • 疲労しているとき、薬物を服用した状態、または飲酒状態で装置を操作しないでください。 • システム内で定格が最も低い構成部品の最高使用圧力または最高使用温度を超えないようにしてください。すべての機器取扱説明書の技術データを参照してください。 • 装置の接液部品に適合する液体または溶剤を使用してください。すべての機器取扱説明書の技術データを参照してください。液体と溶剤の製造元の警告を参照してください。ご使用の材料に関する完全な情報については、販売代理店または小売店より MSDS を取り寄せてください。 • 機器が通電中あるいは加圧中の場合は作業場を離れないでください。 • 機器を使用しないときは、すべての機器の電源を切り、圧力開放に従ってください。 • 毎日、装置を点検してください。消耗または破損した部品は、純正の製造者の交換部品のみを使用して、速やかに修理または交換してください。 • 装置を改造しないでください。装置を改造した場合には、認証機関の認可が無効になり、安全上の危険が発生することがあります。 • すべての装置が、使用する環境に適した定格であり、認可されていることを確認してください。 • 装置を定められた用途以外に使用しないでください。詳しくは販売代理店にお問い合わせください。 • ホースとケーブルを通路、鋭角のある物体、可動部品、加熱した表面などに近づけないでください。 • ホースをねじったり、過度に曲げたり、ホースを引っ張って装置を引き寄せたりしないでください。 • 子供や動物を作業場から遠ざけてください。 • 適用されるすべての安全に関する法令に従ってください。

! WARNING



高圧噴射による皮膚への危険性

ディスペンサルブ、ホースの漏れ、または構成部品の破裂部分から噴出する高圧の液体は皮膚を貫通します。これはただの切り傷のように見えるかもしれませんが、体の一部の切断にもつながりかねない重傷の原因となります。直ちに外科的処置を受けてください。

- ディスペンスしないときは、トリガーにロックを掛けてください。
- ディスペンス装置を人や体の一部に向けないでください。
- 液体アウトレットの先に手を置かないでください。
- 液漏れを手、体、手袋、またはボロ巾等で止めたり、そらせたりしないでください。
- ディスペンスを中止するとき、および装置を清掃、点検、または整備する前は、**圧力開放**に従ってください。
- 装置を運転する前に、液体の流れるすべての接続箇所をよく締めてください。
- ホースとカップリングは毎日点検してください。磨耗または破損した部品は直ちに交換してください。



加圧された装置による危険

ガン / ディスペンサルブ、漏れのある箇所、または破裂した構成部品から出た液体が目または皮膚に飛び散って、重大な怪我を生じる可能性があります。

- スプレー作業を中止する場合、または装置を清掃、点検、または整備する前には、**圧力開放**に従ってください。
- 装置を運転する前に、液体の流れるすべての接続箇所をよく締めてください。
- ホース、チューブ、およびカップリングを毎日点検してください。摩耗または損傷した部品は直ちに交換してください。



可動部品の危険性

可動部品は指や身体の一部を挟んだり、切断したりする恐れがあります。

- 可動部品に近づかないでください。
- 保護ガードまたはカバーを外したまま装置を運転しないでください。
- 加圧中の機器は、警告なしに起動することがあります。装置を点検、移動、整備する前に、**圧力開放**に従い、すべての電源の接続を外してください。



作業者の安全保護具

作業場では、適切な安全保護具を着用してください。これは、目のけが、聴力低下、有毒蒸気の吸入、および火傷を含む、重大な傷害を防ぐためのものです。これらの安全保護具には下記のものを含んでいますが、必ずしもこれに限定はされません。

- 保護めがねと耳栓。
- 液体と溶剤の製造元が推奨する呼吸マスク、保護服、および手袋

構成部品の特定

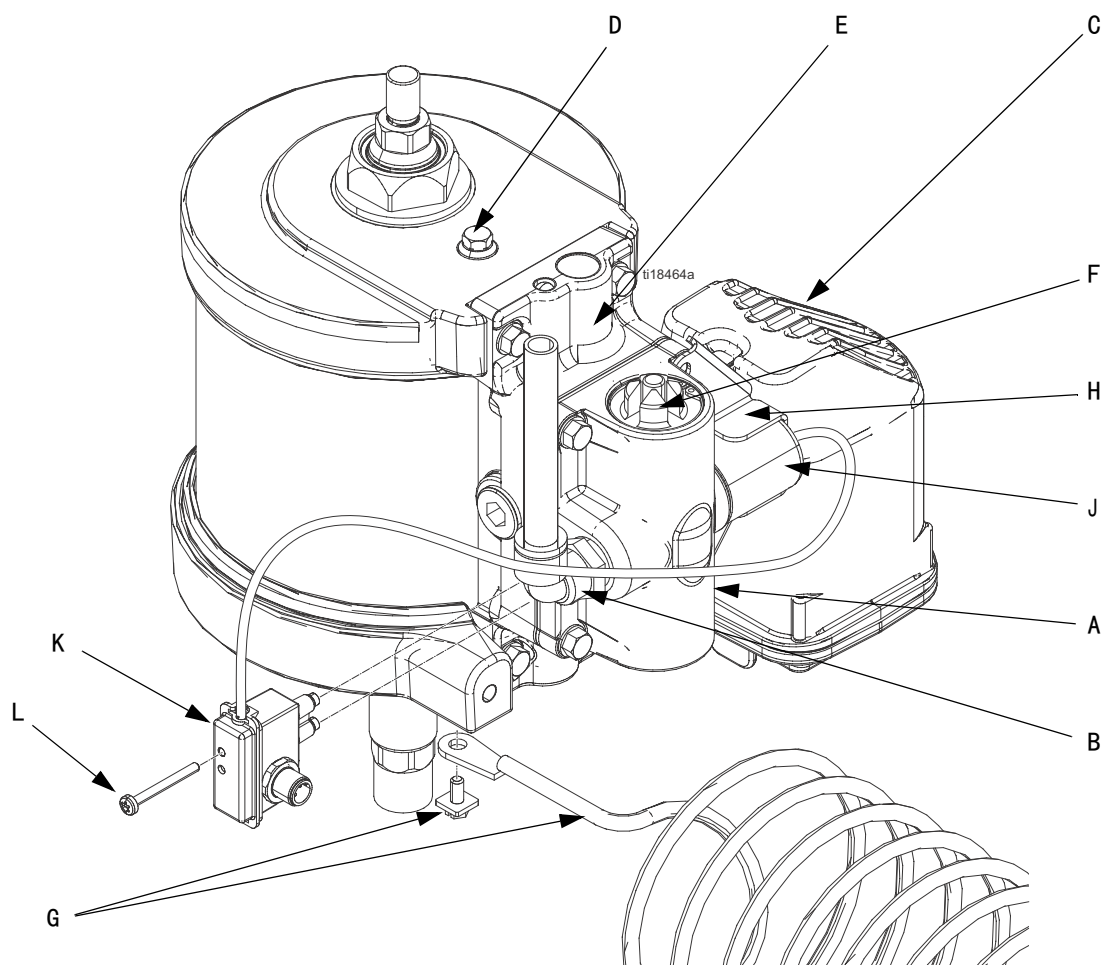


図 1: NXT エアモーター構成部品

キー：

- A エアバルブ
- B エアインレット、13 mm (1/2 インチ) npt(f)
- C マフラー
- D パイロットバルブ
- E マニホールド
- F ソレノイド開放ボタン (DataTrak 暴走防止アクセサリキット付きモデル用)
- G 接地ネジと接地線
- H ソレノイドブラケット (DataTrak 暴走防止アクセサリキット付きモデル用)
- J ソレノイド (DataTrak 暴走防止アクセサリキット付きモデル用)
- K リードスイッチ (DataTrak 暴走防止アクセサリキット付きモデル用)
- L リードスイッチのネジ (DataTrak 暴走防止アクセサリキット付きモデル用)

アクセサリ

ブリード型マスターエアバルブ

						
こもったエア圧によってポンプが不意に動き出すことがあり、液体の飛散や可動部品により、重大な人身事故の原因となります。						

- このバルブが閉まっているとき、バルブとエアモータの間にこもったエア圧を逃がすため、システムに必要です。
- バルブはポンプから近い位置で、エアレギュレータの下流側に設置されていることを確かめてください。

エアレギュレータ

エアモーターへのエア圧とポンプの液圧を調節します。ポンプの近くに配置してください。エア圧を読むためゲージを取り付けます。

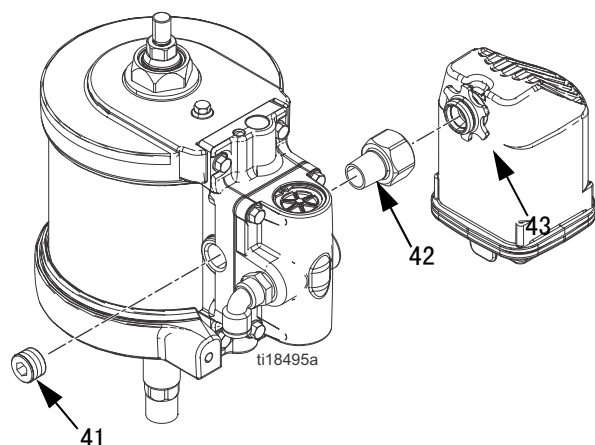
エアフィルタ

有害な埃や水分を圧縮エア供給源から除去します。

設置

エアモーターの組み立て

エアモーターは、マフラーとプラグが取り付けられていない状態で、工場から出荷されます。エアモーターを使用する前に、プラグとマフラーを取り付ける必要があります。



1. ネジ山シーラントをプラグ（41）の雄ネジに適用します。
2. マフラーを取り付け金具に接続します。
3. マフラーと取り付け金具を示されているように、エアバルブ側に取り付けます。
4. プラグを示されているように、エアバルブに取り付けます。

エアモーターのシステムへの取り付け

1. エアモーターをシステムに取り付ける方法については、システム取扱説明書を参照してください。
2. エアモーターを接地します。接地手順を参照してください。

接地

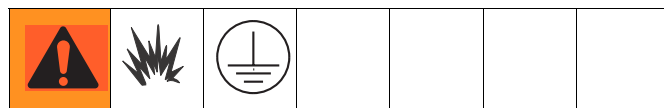


図 2 を参照してください。接地ネジ（GS）がエアモーターに取り付けられていて、しっかりと締まっていることを確認します。接地線（U）の他端を大地アースに接続します。

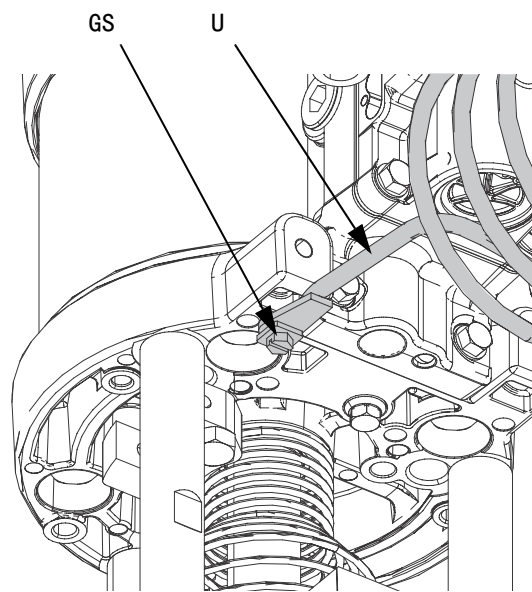


図 2: 接地線

トラブルシューティング






装置を点検または整備する前に、圧力開放を行ってください。

注
ポンプを分解する前には、すべての考えられる問題と原因をチェックしてください。

問題	原因	処置
エアモーターが作動しない。	DataTrak ソレノイドが有効 (DataTrak モデル、暴走防止機能付き)	ソノレイド開放ボタン (118) を押します。 ソノレイドを取り除き、手動でピンを移動させます。
	エアバルブ (21) が破損している。	エアバルブ (21) を交換または整備します。10 ページを参照してください。
	パイロットバルブ (23) が損傷している。	パイロットバルブ (23) を交換します。9 ページを参照してください。
エアモーターピストンロッド周辺から常にエア漏れしている。	シール (2、4) が破損している。	ピストンロッドシール (2、4) を交換します。14 ページを参照してください。
マフラーから常にエア漏れしている。	エアバルブプレート (105) またはカップ (113) の損傷。	エアバルブ (21) を交換または整備します。10 ページを参照してください。
エアモーターがストロークの最上端で「跳ねる」。	下部のパイロットバルブが損傷している。	下部のパイロットバルブ (23) を交換します。9 ページを参照してください。
エアモーターがストロークの最下端で「跳ねる」。	上部のパイロットバルブが損傷している。	上部のパイロットバルブを交換します。9 ページを参照してください。
モーター内部で着氷している。	エアモーターへの供給エア圧が高い、または運転速度が速すぎる。	圧力、サイクルレート、モーターの負荷サイクルを減じてください。 湿気合体フィルタでの圧縮エアの露点を下げます。

修理

予防メンテナンススケジュール

必要なメンテナンスの頻度は、システムの動作条件によって決まります。どのようなメンテナンス作業がいつ必要かを記録することで予防メンテナンススケジュールを確立し、システムをチェックするための定期的なスケジュールを決定します。

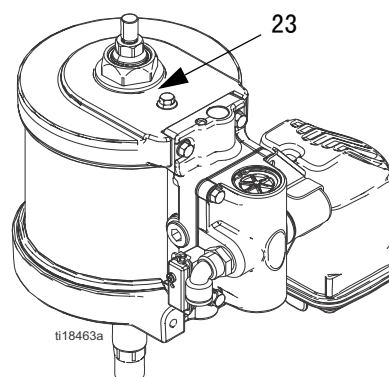
圧力開放

						
- こもったエア圧によりポンプが不意に動き出すことがあります。皮膚への高圧噴射により、または部品が急に動いたりして、重大な人身事故の原因となります。 - 加圧状態のエアモーターを上げたり動かしたりしないでください。						

1. 引金のセーフティロックを掛けます。
2. ブリード型マスターエアバルブを閉じます。
3. 引金のセーフティロックを外します。
4. 接地した金属缶に向けてガンの金属部分をしっかりと接触させます。ガンのトリガーを引いて圧力を開放します。
5. 引金のセーフティロックを掛けます。
6. 排出物を受ける廃液缶を用意して、システムのすべての液体排出バルブを開きます。スプレーを再開するまで、ドレンバルブは開いたままにしておいてください。
7. 上記の手順を行った後でもスプレーチップまたはホースが詰まっていると感じる場合、または圧力が十分に抜け切っていないと思われる場合には、チップガードのナットかホース口金を非常にゆっくりと緩めて、液圧を徐々に逃がします。ホースまたはチップの詰まりを除去してください。

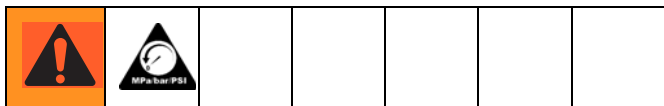
パイロットバルブの交換

1. ポンプをストロークの中程で停止させます。
2. 圧力開放（9 ページ）を実行します。
3. モーターへのエアラインの接続を外します。
4. 10 mm のソケットレンチを使い、古いパイロットバルブ（23）を上部カバーおよび下部カバーから取り外します。



5. 新しいパイロットバルブ（23）を潤滑して取り付けます。10.7-11.9 N•m（95-105 インチ・ポンド）のトルクで締めます。

エアバルブの修理



完全エアバルブの交換

1. ポンプをストロークの中程で停止させます。
2. 圧力開放（9 ページ）を実行します。
3. モーターへのエアラインの接続を外します。
4. **DataTrak 付きモーターの場合** : T25 Torx を使用してネジ (L) を取り外して、エアバルブ (21) からリードスイッチ (K) の接続を外します。

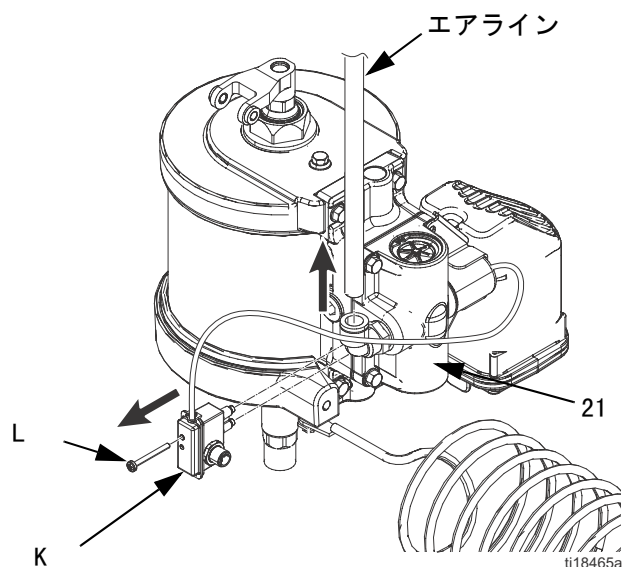


図 3: リードスイッチアセンブリとエアラインの取り外し

5. **DataTrak 付きモーターの場合** : 暴走防止ソレノイドが装着されている場合、10mm 六角を使用して 2 つのネジ (22) を取り外してから、ソレノイドブラケット (H) を取り外します。エアバルブ (21) からソレノイド (J) を引き出します。

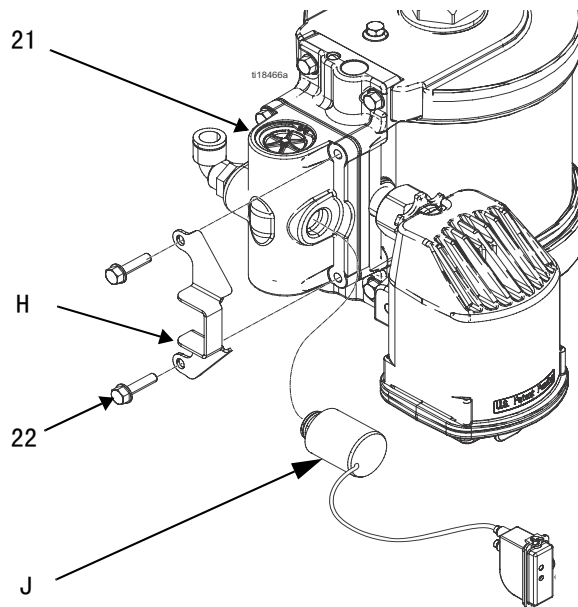


図 4: ソレノイドの取り外し

6. ネジ (22) を取り外します。エアバルブ (21) とガスケット (20) を取り外します。
7. エアバルブを修理するには、**エアバルブの取り外し** 右側の手順 1 を参照してください。全く新しいバルブを設置するには手順 8 で続行します。
8. マニホールド上で新しいエアバルブガスケット (20) の位置を合わせてから、エアバルブ (21) を接続します。
9. **DataTrak 付きモーターの場合** : 暴走防止ソレノイドが装着されている場合、ソレノイドブラケットとソレノイドを再び接続することを覚えていてください。
10. **DataTrak 付きモーターの場合** : ネジを使用して、リードスイッチアセンブリを新しいエアバルブに取り付けます。センサーケーブルが適切に接続されていることを確認してください（ポンプまたはパッケージの取扱説明書を参照）。
11. エアラインをモーターに再び接続します。

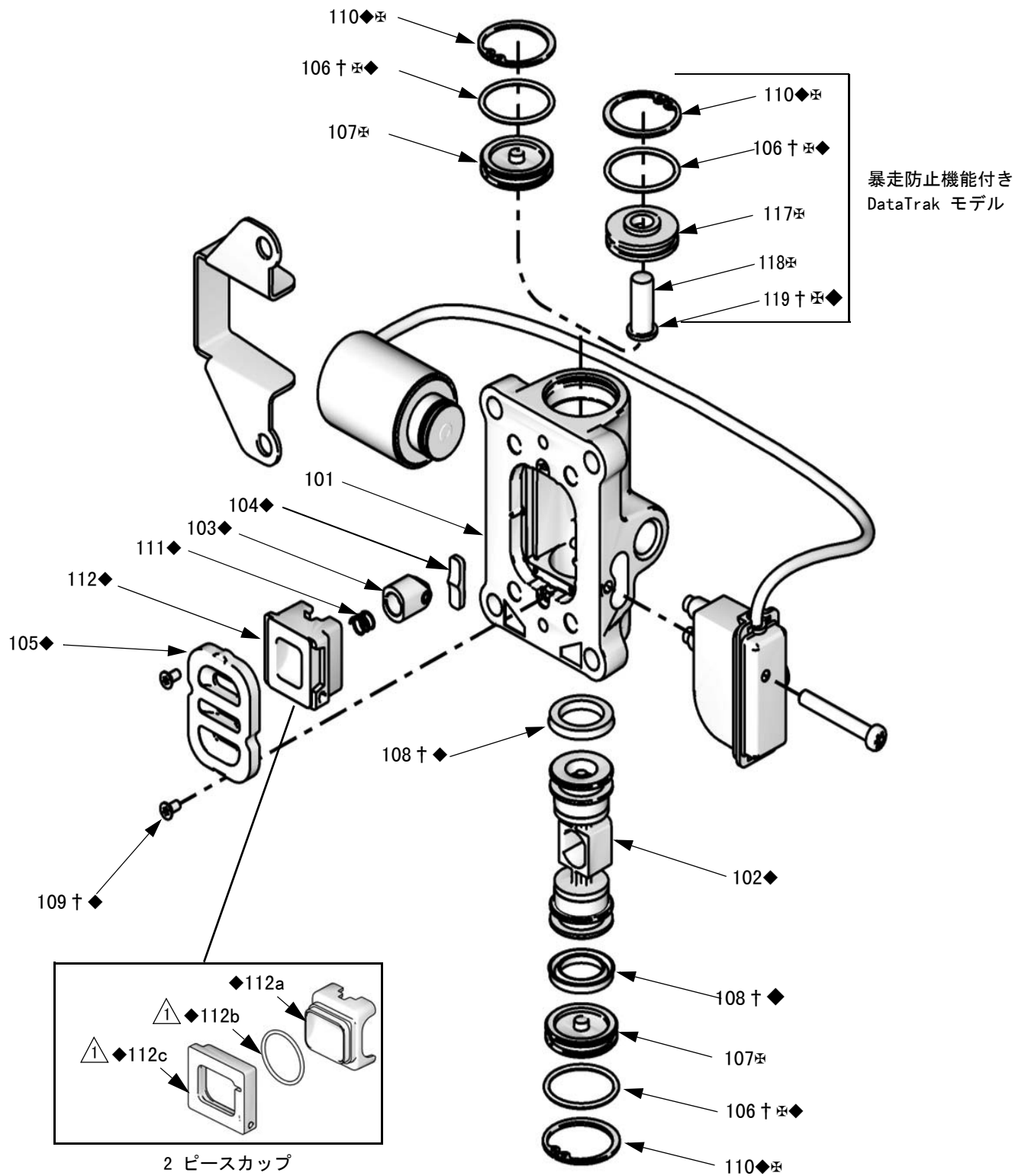


図 5: エアバルブアセンブリ

シールの交換またはエアバルブの再構築

さまざまなエアバルブ修理キットを利用できます。20 ページの始めにあるエアバルブ部品リストを参照して、エアモーターに対する正確なキット番号を特定し、各キットに何が含まれているかを確認してください。

エアバルブの分解

分解されたエアバルブの図を図 8 (13 ページ) で参照してください。

1. 完全エアバルブの交換、10 ページの手順 1-5 を実行します。
2. 2 mm または 5/64 六角キーを使用して 2 つのネジ (109) を取り外します。バルブプレート (105) を取り外します。
3. 2 ピースカップアセンブリ (113)、およびスプリング (111) を取り外します。
4. 各末端からスナップリング (110) を取り外します。ピストンを使い、末端からエンドキャップ (107、117) を押し出します。エンドキャップ O リング (106、119) を取り外します。
5. ピストン (102) を外します。各末端から U カップシール (108) を取り外し、中心から戻り止めアセンブリ (103) および戻り止めカム (104) を取り外します。

エアバルブの再組み立て

1. 戻り止めカム (104) に潤滑油を与え、ハウジング (101) 内に取り付けます。
2. U カップ (108) に潤滑油を与え、ピストンの中心に向かってへりを面し、ピストン (102) 上に取り付けます。

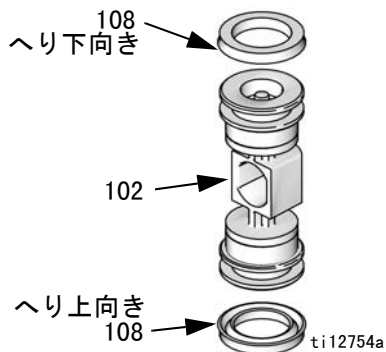


図 6: エアバルブ U カップの取り付け

3. ピストン (102) の両端に潤滑油を与え、ハウジング (101) 内に取り付けます。

4. 戻り止めアセンブリ (103) を潤滑し、ピストン (102) に取り付けます。
5. **標準モデル (DataTrak なし):** 新しい O リング (106) を潤滑し、エンドキャップ (107) 上に取り付けます。エンドキャップをハウジング (101) に取り付けます。
DataTrak モデル、暴走防止ソレノイド付き: 新しい O リング (106) を潤滑し、下部のエンドキャップ (107) に取り付けます。新しい O リング (119)、およびランナウェイリセットボタン (118) を潤滑して上部のエンドキャップ (117) に取り付けます。エンドキャップ (107、117) をハウジングに取り付けます。
6. スナップリング (110) を各末端に取り付けて、エンドキャップの位置を固定します。
7. スプリング (111) を取り付けます。

注

次の手順で、カップ本体とカップベースを組み立てる際に、一通りでしか組み付けられないことに注意してください。カップ本体 (113a) とカップベース (113c) の両方には、一角に直角の端があります。O リングの損傷を避けるには、これらの部品を違う向きで強制的に組み付けないでください。図 7 を参照してください。

8. 図 7 を参照してください。カップ O リング (113b) を潤滑してカップ本体 (113a) に取り付け、その次にカップ本体をカップベース (113c) に組み付けます。カップアセンブリを潤滑して取り付けます。小型の円形マグネットをリードスイッチ穴の位置に合わせます。

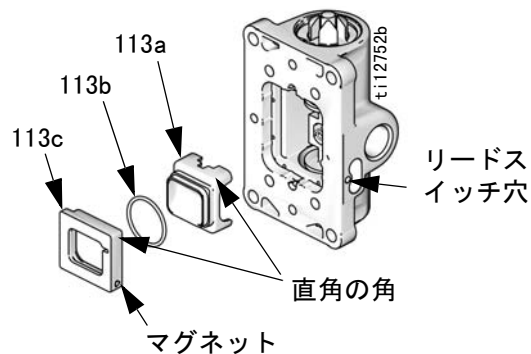


図 7: 2 ピースカップの取り付け

9. バルブプレート (105) を取り付けます。ネジ (109) を締めて、それを固定します。

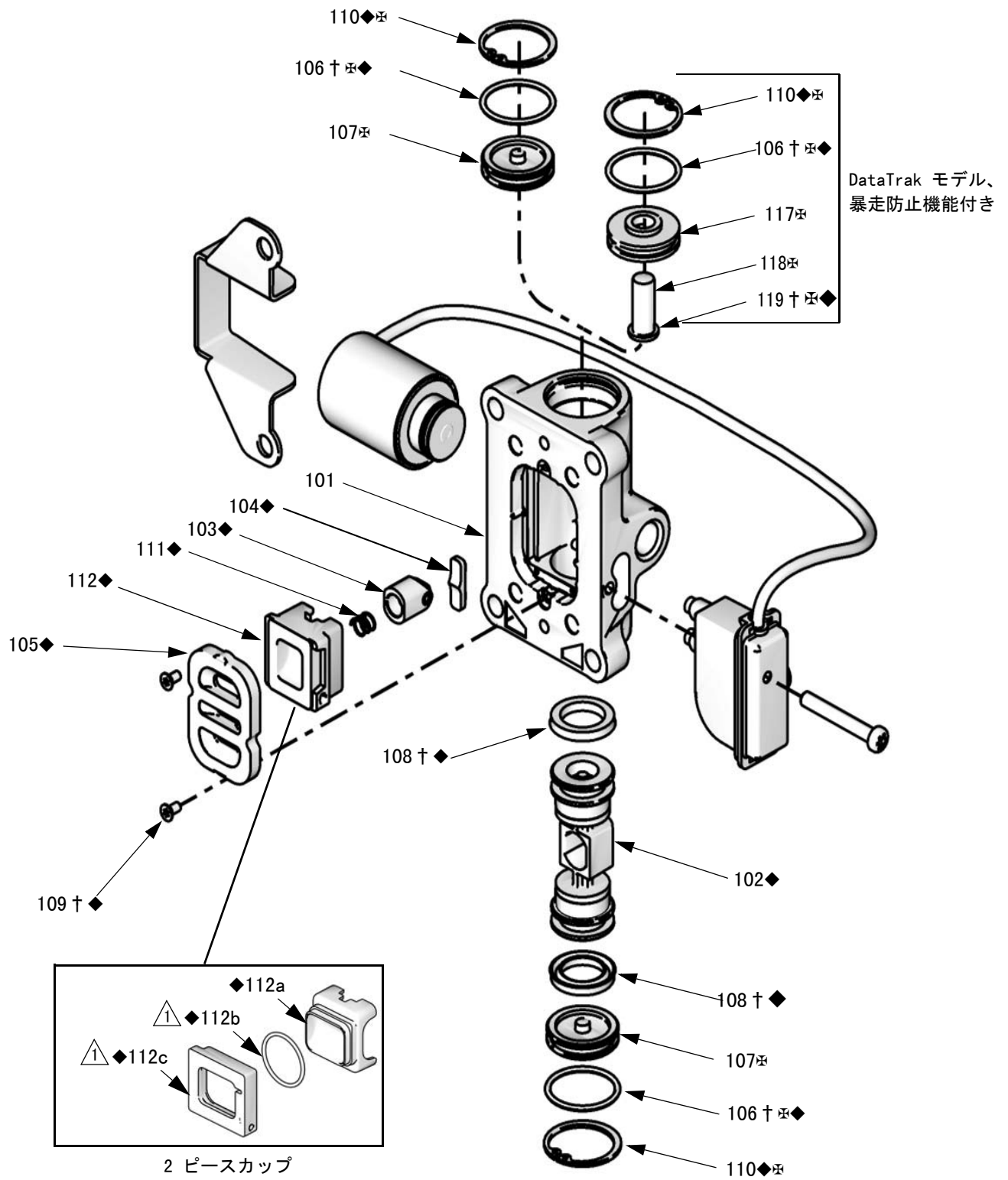


図 8: エアバルブアセンブリ

エアモーターの修理



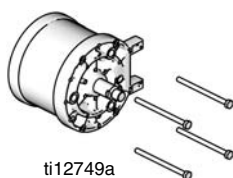
エアモーターシールキット 16N238 を利用できます。
18 ページの始めにあるエアモーター部品リストを参照して、キットに含まれる部品を特定してください。最も良い結果を得るには、キット内のすべての部品を使用してください。

システムからエアモーターを取り外す手順については、システム取扱説明書を参照してください。

エアモーターの分解

図 9 (15 ページ) を参照してください。

1. エアモーターを逆さで、上のブッシングの平面部で、万力に留めます。
1. エアバルブを整備する場合：
 - a. **DataTrak 付きモーターの場合** : T25 Torx を使用してネジ (L) を取り外して、エアバルブ (21) からリードスイッチ (K) の接続を外します。図 3、10 ページを参照してください。
 - b. **DataTrak 付きモーターの場合** : 暴走防止ソレノイドが装着されている場合、10mm 六角を使用して 2 つのネジ (22) を取り外してから、ソレノイドブラケット (H) を取り外します。エアバルブからソレノイド (J) を引き出します。図 4、10 ページを参照してください。
 - c. 10 mm ソケット レンチを使用して、4 本のネジ (22) を取り外します。エアバルブ (21) とガスケット (20) を取り外します。
 - d. マフラーを取り外します。
2. 4 本のネジ (22) を取り外し、マニホールド (19) と 2 つのガスケット (18) を取り外します。
3. **パイロットバルブを修理または交換する場合**、10mm ソケットレンチを使用してパイロットバルブ (23) を上部および下部カバーから取り外します。
4. 17 mm ソケットを使用して、タイボルト (15) を取り外します。



ti12749a

5. 下部カバー (14) を取り外します。
6. シリンダの周りからシールド (13) を取り外します。シリンダ (12) を取り外します。
7. ピストンアセンブリ (8、9) を真っすぐ上にスライドさせてカバー下部 (1) から外します。

注

ピストンアセンブリ (8、9) を分解しようとししないでください。それは永久スレッドロッカーと工場のトルクで、組み立てられました。修理キットは、完全に組み立てられた状態で提供されます。

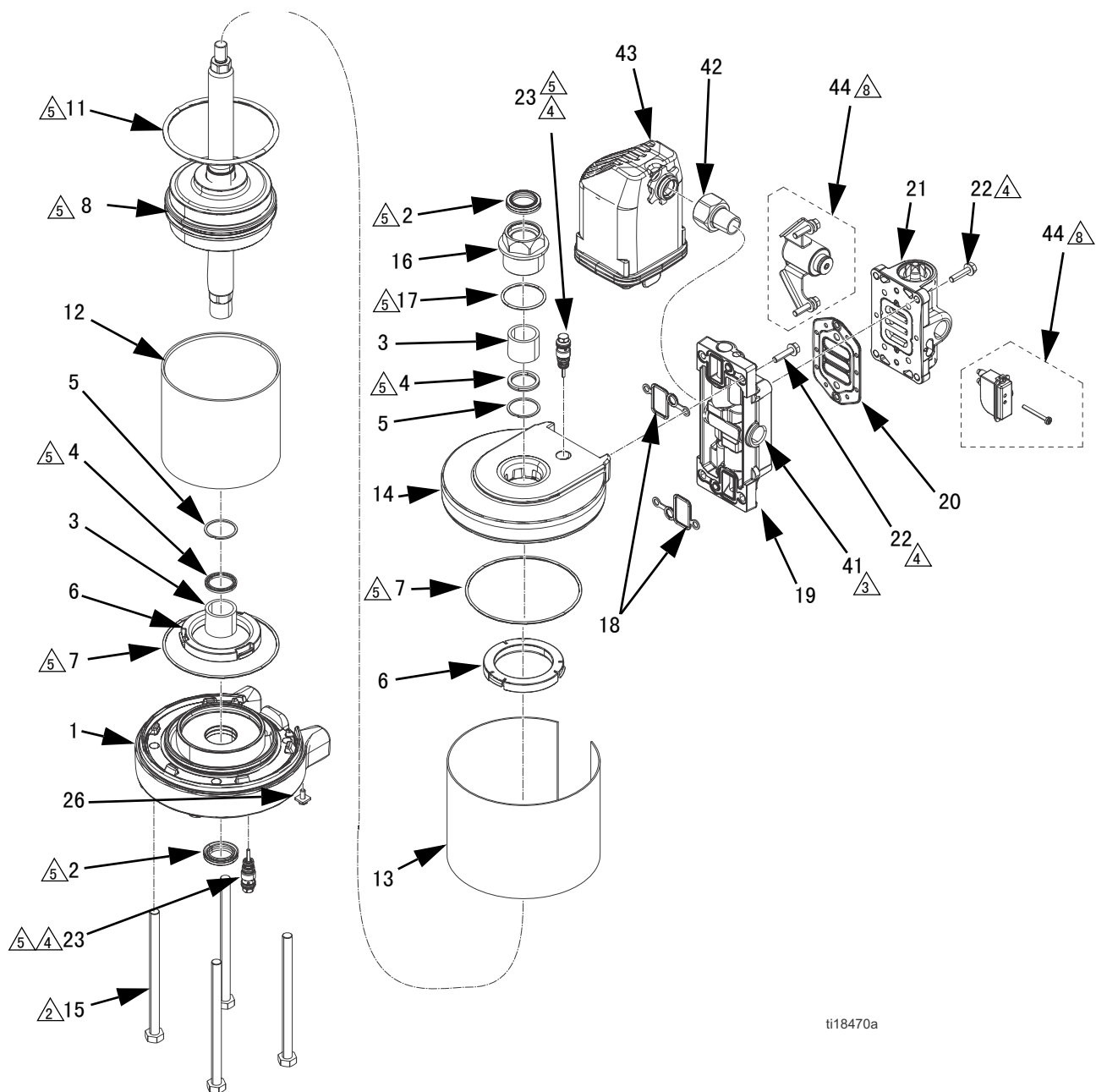
8. ピストン (8) の周りから O リング (11) を取り外します。
9. 保持リング (5)、シール (2、4)、および O リング (7) を両方とも上部カバー (1) と下部カバー (14) から取り外します。
10. **ブッシング (16) またはブッシング O リング (17) が交換される必要がある場合**、上部カバー (1) をブッシング (16) から取り外します。

エアモーターの再組み付け

図 9 (15 ページ) を参照してください。

注 : より簡単に再組み立てするには、上のブッシングを万力で逆さに留めてください。ロッドをブッシングに通すためのスペースを用意してください。

1. O リング (17) を潤滑して、ブッシング (16) に取り付けます。
2. 上部カバー (1) をブッシング (16) に取り付けます。
3. シール (2、4) と保持リング (5) をブッシング (16) に取り付けます。
4. O リング (7) を潤滑して、上部カバー (1) に取り付けます。
5. 上部バンパー (6) を上部カバー (1) に取り付けます。
6. シリンダ (12) の内側に潤滑剤を塗布します。シリンダ (12) をトップカバー (1) まで下げます。
7. O リング (11) を潤滑し、ピストン (8) の周りに取り付けます。
8. ピストンアセンブリ (8、9) をシリンダ (12) 内に下にスライドさせます。O リング (7) が固定されていることを確かめてください。



△2 41-54 N•m (30-40 フィート・ポンド) のトルクで締めます。

△3 ネジ山シーラントを適用します。

△4 10.7-11.9 N•m (95-105 インチ・ポンド) のトルクで締め
ます。

△5 潤滑油を塗ります。

△8 別売り。DataTrak アップグレードキットの一部。キットと
アクセサリ (22 ページ) を参照してください。

図 9

9. シリンダ (12) の周り、および上部カバー (1) の溝にシールド (13) を取り付けます。
10. 図 10 を参照してください。新しいフランジ U カップシール (2) を潤滑して、下部カバー (14) のベアリングの下部に取り付けます。U カップは上向きで、フランジは下向きである必要があります。ベアリング (3) を下部カバーに取り付けます。新しい U カップシール (4) を潤滑して、ベアリング (3) の上部に取り付けます。縁は上向きである必要があります。

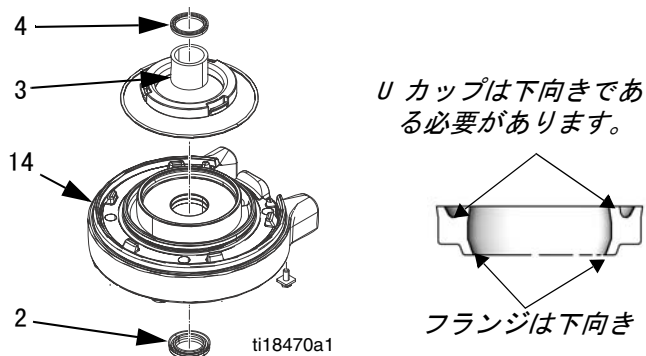


図 10: エアモーター U カップの取り付け

11. O リング (7) を潤滑油して、下部カバー (14) に取り付けます。
12. ピストンバンパー (6) を下部カバー (14) に取り付けます。

13. 図 11 を参照してください。ロッドをベアリングに通してスライドさせて、下部カバー (14) をシリンダ (12) 上に注意して設置します。マニホールド (19) が上部と下部カバーに接続する場所の表面は位置が合わさっている必要があります。シールド (13) が上部カバーと下部カバーの溝に設置されていることを確認してください。

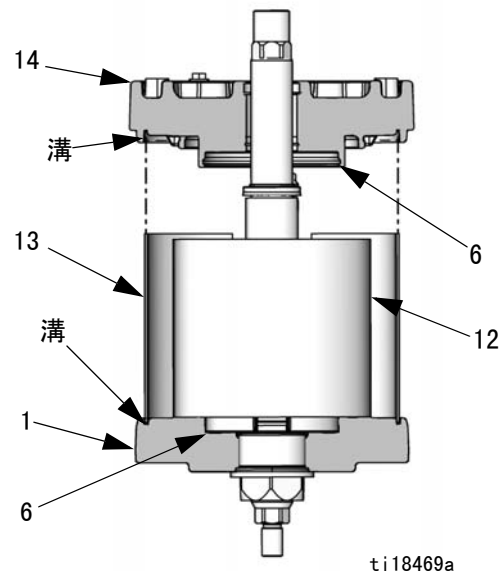
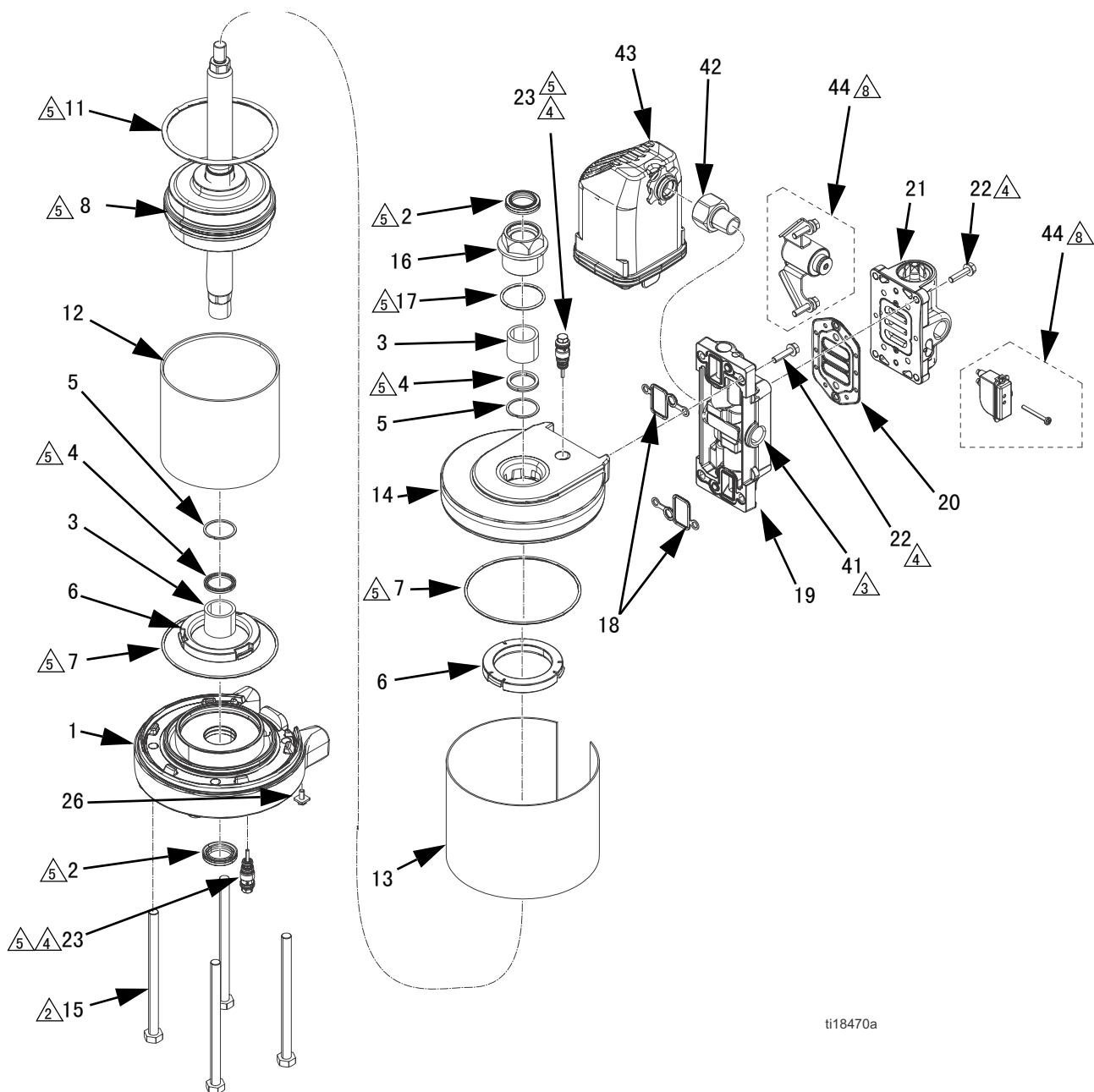


図 11: シールドの位置をカバーの溝に対して合わせる

14. タイボルト (15) を手締めで取り付けます。
15. 2 つのガスケット (18) をマニホールド (19) 上に取り付けます。4 つのネジ (22) を使用してマニホールド (19) を取り付けます。ボルトを 10.7-11.9 N•m (95-105 インチ・ポンド) のトルクで締めます。

 マフラーまたは遠隔排気口の取り付けを簡単にするため、マニホールドはリバーシブルです。

16. エアバルブガスケット (20) の位置をマニホールド上で合わせて、4 つのネジ (22) を使用してエアバルブ (21) を取り付けます。ボルトを 10.7-11.9 N•m (95-105 インチ・ポンド) のトルクで締めます。
17. タイボルト (15) を半ばまで締めます。クロスパターンで作業します。シールドが両方のカバーの溝の中に保持されていることを確認します。ボルトをパターンに沿って 41-54 N•m (30-40 フィート・ポンド) に締め続けます。
18. パイロットバルブ (23) を潤滑して、上部と下部カバーに取り付けます。24-25 N•m (210-220 インチ・ポンド) のトルクで締めます。
19. マフラーを再び取り付けます。



ti18470a

△ 2 41-54 N•m (30-40 フィート・ポンド) のトルクで締めます。

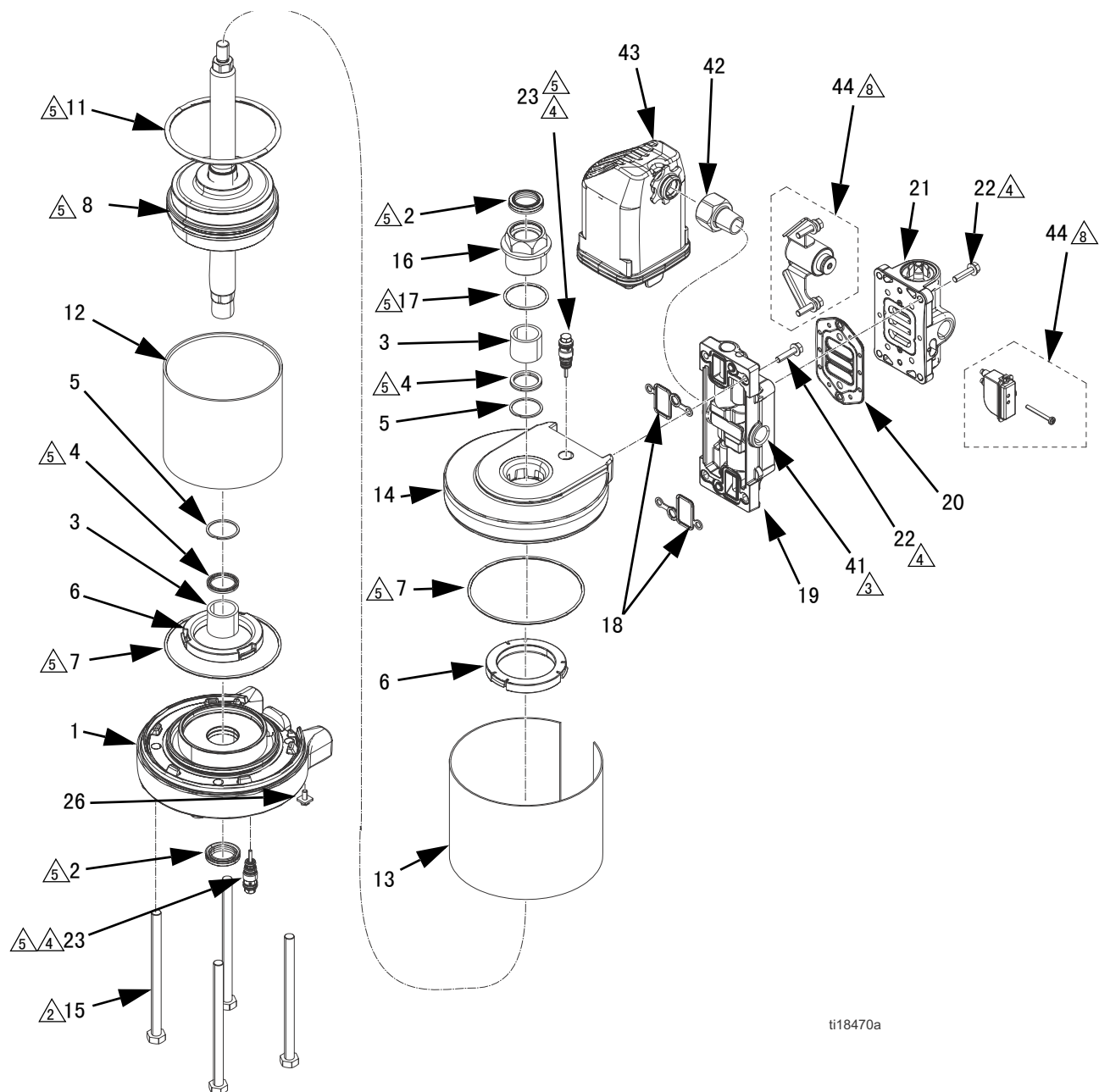
△ 3 ネジ山シーラントを取り付けます。

△ 4 10.7-11.9 N•m (95-105 インチ・ポンド) のトルクで締めます。

△ 5 潤滑油を塗ります。

△ 8 別売り。DataTrak アップグレードキットの一部。キットとアクセサリ (22 ページ) を参照してください。

部品



ti18470a

△2 41-54 N•m (30-40 フィート・ポンド) のトルクで締めます。

△3 ネジ山シーラントを取り付けます。

△4 10.7-11.9 N•m (95-105 インチ・ポンド) のトルクで締め
ます。

△5 潤滑油を塗ります。

△8 別売り。DataTrak アップグレードキットの一部。キットと
アクセサリ (22 ページ) を参照してください。

参照	部品	説明	個数
1†	24C398	COVER, lower, 4.5 (also includes:2, 3, 4, 5, 6, 7, 23, 26)	1
2*†‡	---	SEAL, rod, h-wiper, 1.000 in. ID	2
3†‡	---	BEARING, 1.0 in.	2
4*†‡	---	SEAL, u-cup, 1.0 in.	2
5*†‡	---	RING, retaining	2
6†❁	24A914	BUMPER KIT; (pack of 2)	1
7*†❁	---	PACKING, o-ring	2
8	16N496	PISTON/ROD ASSEMBLY	1
11*	---	PACKING, o-ring	1
12	15M781	CYLINDER, motor, 4.5 x 2.5	1
13	16M562	GUARD, shroud, 4.5 motor, blue	1
14❁	16N849	COVER, motor, double ended, 4.5 in. (also includes:6, 7, 23)	1
15	15M316	SCREW, hex, M10 x 150	4
16‡	16N847	BUSHING, motor, double ended, 4.5 in. (also includes:2, 3, 4, 5, 17)	1
17‡	16N846	PACKING, o-ring	1
18*◆	---	GASKET, manifold, medium	2
19◆	24A580	MANIFOLD, motors (also includes:18[2x], 20, 22 [4x])	1
20*◆❁	---	GASKET, air valve, medium	1
21❁	---	VALVE, air	1
22◆❁❁	---	SCREW, M6 x 25, thread forming	8
23†❁	24A366	VALVE, pilot	2
26†	116343	SCREW, ground	1
29★▲	15W719	LABEL, warnings, Spanish/French	1
41	100361	PLUG	1
42	16M355	FITTING	1
43	24D642	MUFFLER	1
44	24B566	KIT, switch and solenoid (DataTrak equipped models only)	1

---非売品。

★ 図示せず。裸梱包のまま出荷。

* エアモーターシールキット 16N238 に付属。

◆ マニホールドキット 24A580 に付属。

† 下部カバーキット 24C398 に付属。キットには 2 つではなく、1 つのバンパーが付属しています。

❁ 上部カバーキット 16N849 に付属。キットには 2 つではなく、1 つのバンパーが付属しています。

‡ トップブッシングキット 16N847 に付属。

❁ エアバルブキット :24A352 - 標準エアバルブ

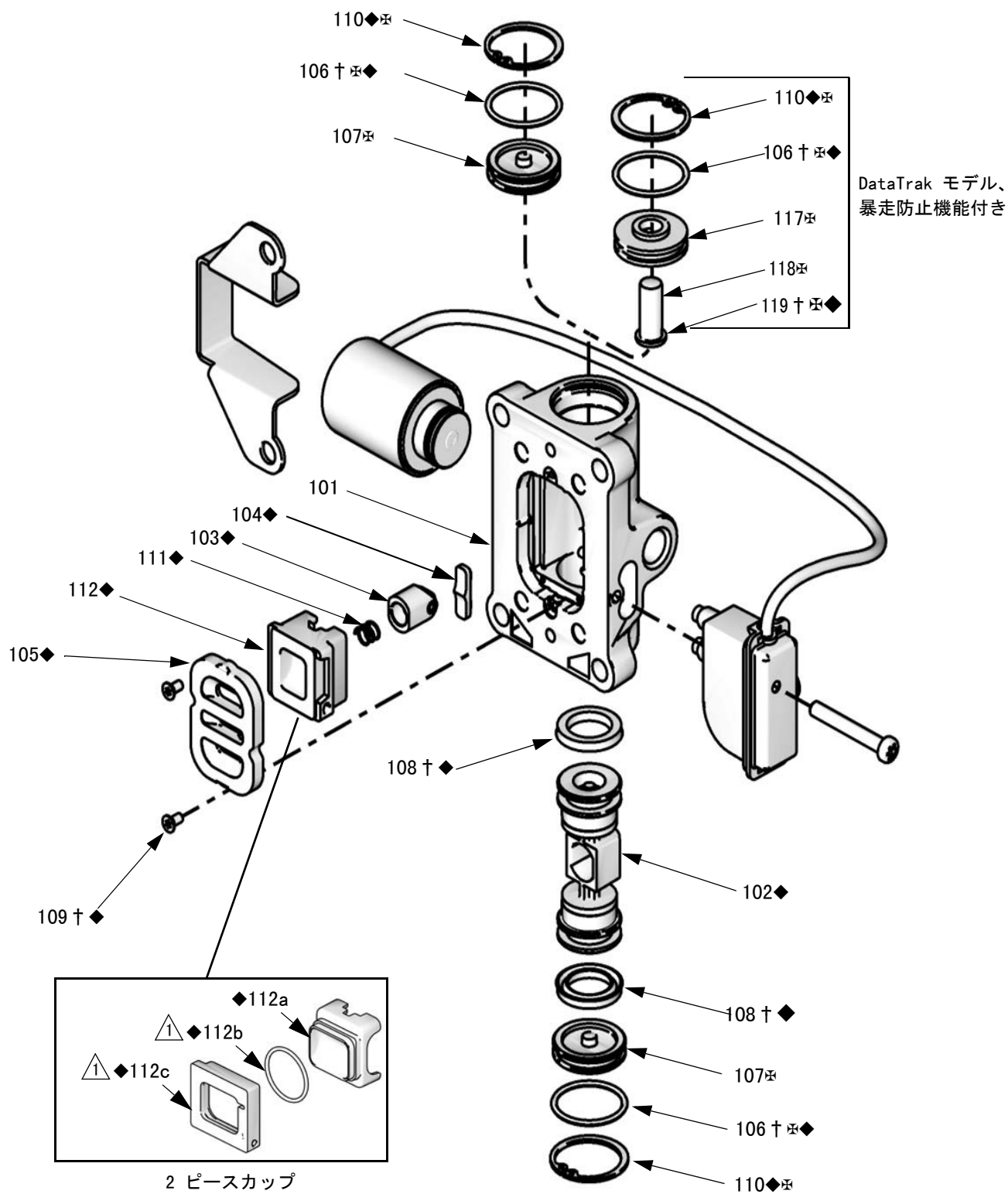
24A354 - DataTrak、暴走防止エアバルブ

注：両方のエアバルブキットにはガスケット (20)、および 4 つのネジ (22) も含まれます。

❁ 別売されていません。マニホールドキット 24A580、DataTrak スイッチとソレノイドキット 24B566 に付属、およびエアバルブキット 24A352 と 24A354 の両方にも付属。

▲ 交換用の警告ラベル、サイン、タグ、およびカードは無料でご入手いただけます。

エアバルブ部品



ti11840a

エアバルブ部品は、別売りしていません。以下の表は、各部品で可能なキットオプションを示しています。適切なキット、またはお使いのモーターに対応する完全交換用エアバルブを注文するには、22 ページを参照してください。

参照	説明	個数	エアバルブ 修理キット	エアバルブ ブシール キット	エアバルブ エンドキャッ プキット	その他
101	HOUSING	1				
102◆	AIR VALVE PISTON	1	✓			
103◆	DETENT PISTON ASSEMBLY	1	✓			
104◆	DETENT CAM	1	✓			
105◆	PLATE, air valve	1	✓			
106†※◆	O-RING	2	✓	✓	✓	
107※	CAP				✓	
	標準 (DataTrak、暴走防止機能 付きに対応)	2 1				
108†◆	U-CUP	2	✓	✓		
109†◆	SCREW	2	✓	✓		ネジキット 24A359 (10 個入り)
110◆※	SNAP RING	2	✓		✓	
111◆	DETENT SPRING	1	✓			
112◆	CUP	1	✓			
117※	CAP (for DataTrak models with runaway protection)	1			✓	
118※	BUTTON, solenoid release (for DataTrak models with runaway protection)	1			✓	
119†※◆	O-RING (for DataTrak models with runaway protection)	1	✓	✓	✓	
22	SCREW, M6 x 25 (see page 18)	4				マニホールドアセンブリ (15、エアモーター部品 表) または ソノレイドアセンブリ (25、エアモーター部品 表) を参照
20*†◆	AIR VALVE GASKET (see page 18)	1	✓	✓		エアモーターシールキッ ト (22 ページ) または マニホールドアセンブリ (15、エアモーター部品 表) を参照

† エアバルブシールキットに付属。22 ページを参照してください。

◆ エアバルブ修理キットに付属。22 ページを参照してください。

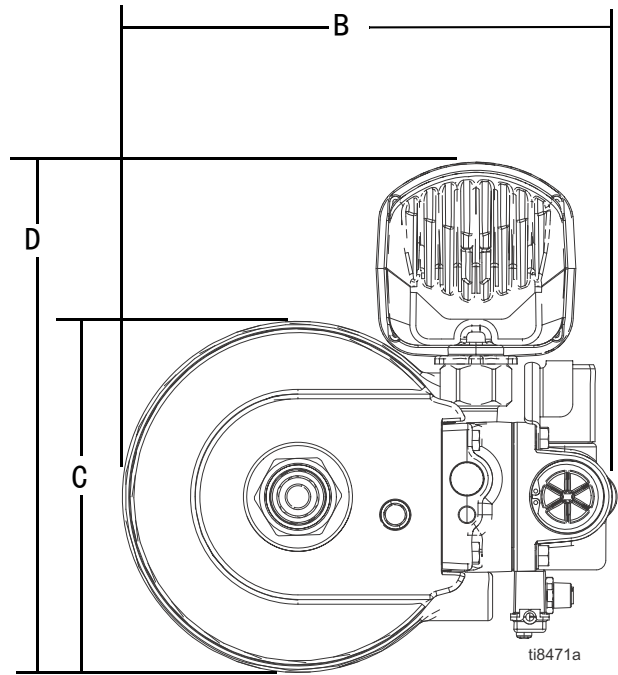
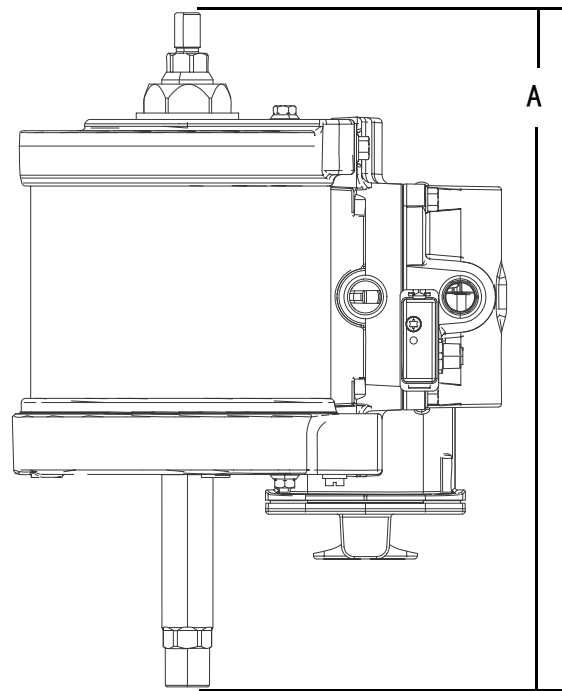
※ エアバルブエンドキャップキットに付属。22 ページを参照してください。

キットとアクセサリ

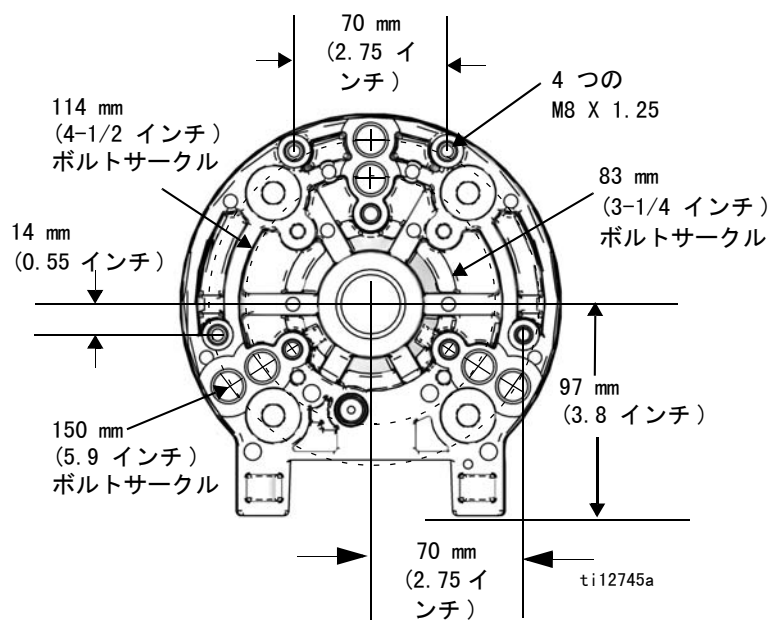
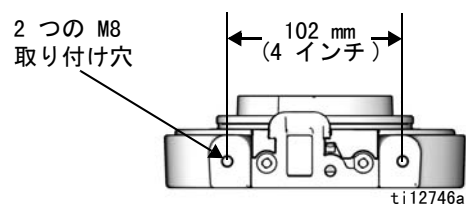
キットの説明	M07LNL
完全エアバルブ交換キット - 標準 (DataTrak なし または DataTrak、サイクルカウントのみ付き)	24A352
完全エアバルブ交換キット - DataTrak、暴走防止機能付きに対応	24A354
* エアモーターシールキット	16N238
◆ エアバルブ修理キット	24A538
† エアバルブシールキット	24A536
✧ エアバルブエンドキャップキット - 標準 (DataTrak なしまたは DataTrak、サイクルカウントのみ付き、エアバルブ 24A351 と 24A352)	24A361
✧ エアバルブエンドキャップキット - DataTrak、 暴走防止機能付きに対応 (エアバルブ 24A353 と 24A354)	24A363
ネジキット - 10 個のネジ (109) 入り	24A359
DataTrak、暴走防止アップグレードキット キットには 24A354 と 24A576 が付属： 24A354 - スマートエアバルブキット 24A576 - DataTrak 修理キット、暴走防止機能付き	16M881

寸法

A	B	C	D
335 mm (13.2 インチ)	249 mm (9.8 インチ)	173 mm (6.8 インチ)	287 mm (11.3 インチ)



取り付け穴図



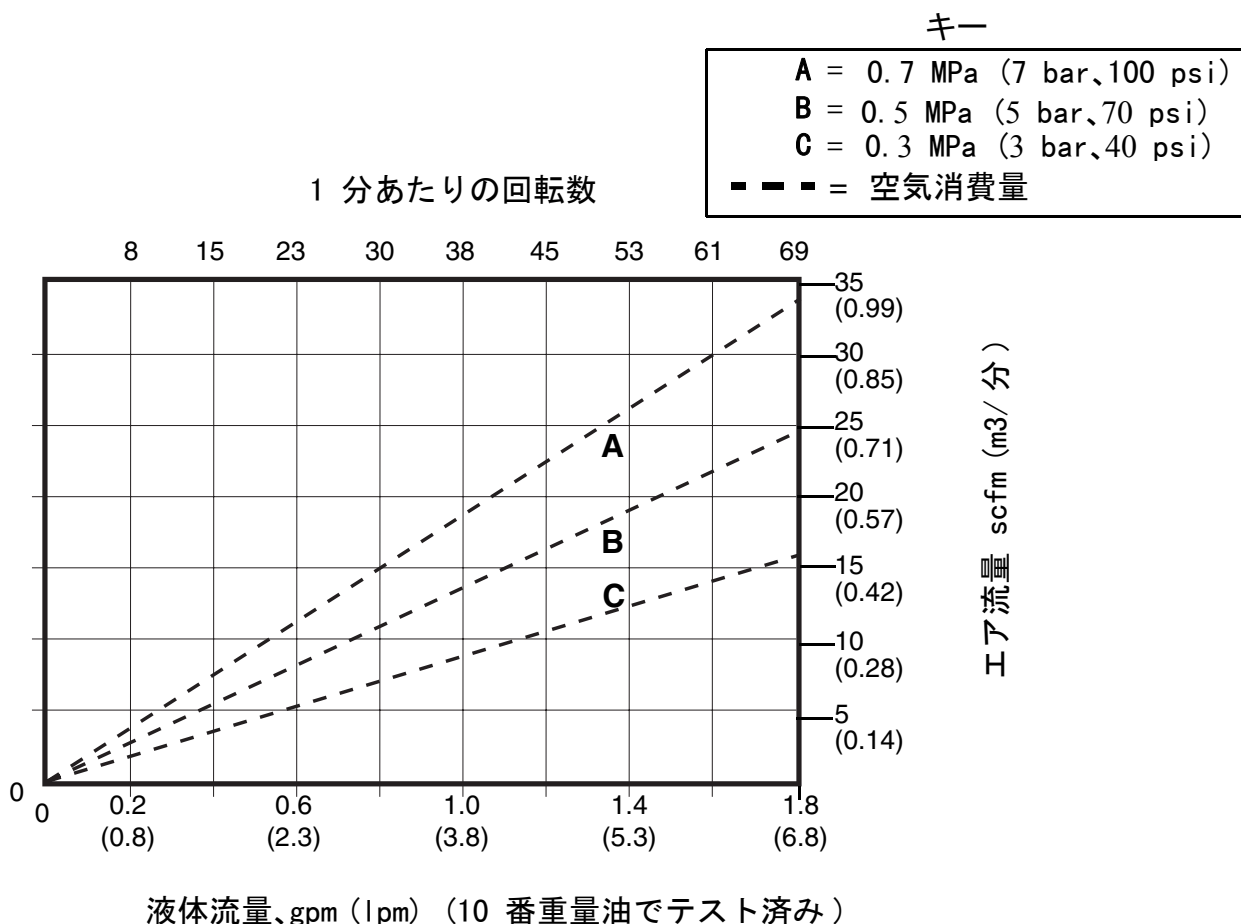
技術データ

最高エアインレット圧力	0.7 MPa (7.0 bar、100 psi)
ストローク長さ	50.8 mm
エアモーター置換量	700 cc
ピストン直径	114 mm (4.5 インチ)
エアインレットサイズ	13 mm (1/2 インチ)
最高モーター速度	70 分あたりの回転数
(ポンプ部品が短期間に損耗するのを避けるため、液体ポンプの最高推奨速度を越えないようにしてください)	
重量	6.0 kg (13.3 ポンド)
音響データ	
音響出力*	88.9 dBA
音圧**	82.67 dBA

* 0.7 MPa (7.0 bar、100 psi) での音響出力、1 分あたり 20 サイクル。ISO 9614-2 に準拠した音響出力測定。

** 音響圧力は機器から 1 メートル (3.28 フィート) の距離で測定されました。

性能チャート



Graco Standard Warranty

Graco warrants all equipment referenced in this document which is manufactured by Graco and bearing its name to be free from defects in material and workmanship on the date of sale to the original purchaser for use. With the exception of any special, extended, or limited warranty published by Graco, Graco will, for a period of twelve months from the date of sale, repair or replace any part of the equipment determined by Graco to be defective. This warranty applies only when the equipment is installed, operated and maintained in accordance with Graco's written recommendations.

This warranty does not cover, and Graco shall not be liable for general wear and tear, or any malfunction, damage or wear caused by faulty installation, misapplication, abrasion, corrosion, inadequate or improper maintenance, negligence, accident, tampering, or substitution of non-Graco component parts. Nor shall Graco be liable for malfunction, damage or wear caused by the incompatibility of Graco equipment with structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco, or the improper design, manufacture, installation, operation or maintenance of structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco.

This warranty is conditioned upon the prepaid return of the equipment claimed to be defective to an authorized Graco distributor for verification of the claimed defect. If the claimed defect is verified, Graco will repair or replace free of charge any defective parts. The equipment will be returned to the original purchaser transportation prepaid. If inspection of the equipment does not disclose any defect in material or workmanship, repairs will be made at a reasonable charge, which charges may include the costs of parts, labor, and transportation.

THIS WARRANTY IS EXCLUSIVE, AND IS IN LIEU OF ANY OTHER WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR WARRANTY OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Graco's sole obligation and buyer's sole remedy for any breach of warranty shall be as set forth above. The buyer agrees that no other remedy (including, but not limited to, incidental or consequential damages for lost profits, lost sales, injury to person or property, or any other incidental or consequential loss) shall be available. Any action for breach of warranty must be brought within two (2) years of the date of sale.

GRACO MAKES NO WARRANTY, AND DISCLAIMS ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, IN CONNECTION WITH ACCESSORIES, EQUIPMENT, MATERIALS OR COMPONENTS SOLD BUT NOT MANUFACTURED BY GRACO. These items sold, but not manufactured by Graco (such as electric motors, switches, hose, etc.), are subject to the warranty, if any, of their manufacturer. Graco will provide purchaser with reasonable assistance in making any claim for breach of these warranties.

In no event will Graco be liable for indirect, incidental, special or consequential damages resulting from Graco supplying equipment hereunder, or the furnishing, performance, or use of any products or other goods sold hereto, whether due to a breach of contract, breach of warranty, the negligence of Graco, or otherwise.

Graco Information

For the latest information about Graco products, visit www.graco.com.

TO PLACE AN ORDER, contact your Graco distributor or call to identify the nearest distributor.

Phone: 612-623-6921 **or Toll Free:** 1-800-328-0211 **Fax:** 612-378-3505

All written and visual data contained in this document reflects the latest product information available at the time of publication.

Graco reserves the right to make changes at any time without notice.

For patent information, see www.graco.com/patents.

取扱説明書原文の翻訳。This manual contains Japanese. MM 3A2315

Graco Headquarters: Minneapolis

International Offices: Belgium, China, Japan, Korea

GRACO INC. AND SUBSIDIARIES • P. O. BOX 1441 • MINNEAPOLIS MN 55440-1441 • USA

Copyright 2012, Graco Inc. All Graco manufacturing locations are registered to ISO 9001.

www.graco.com

Revised April 2013